



ロータリーは機会の扉を開く

# Weekly Bulletin

Rotary Opens Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

静岡ロータリークラブ

●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225  
●会長/小林 武治 ●副会長/谷本 宏太郎 ●幹事/杉本 忠重 ●副幹事/木村 絵美

2020-2021 6月28日 ☁ 第3587回例会

## 最終夜間例会



### ●ロータリーソング●



ソングリーダー  
瀧上 恵美子君

### ●ビジター紹介●

米山奨学生ジョセリンさん

### ●会長挨拶●

会長 小林 武治君

皆様こんばんは。本年度、最初で最後の夜間例会でございます。アクリル板越しにはなるかと思いますが、大いに楽しんでいただければと思います。一年間本当にありがとうございました。今日という日を迎えられるのも皆様のおかげだと心より感謝申し上げます。何もなかったという印象ではありますが思い起こせば夏場には多

くの理事会を開きました。おそらく過去最多だったのではないのでしょうか？例会もほぼ開催できました。ローソンさん、東海軒さん、浮月楼さん、ブケ東海さんありがとうございました。なんととっても素晴らしい地区大会ができたことを上げなくてはならないと思います。実行委員会ははじめ会員の皆様の活躍あってこそと思います。各委員会活動もほとんどの委員会が活動いただけました。お疲れ様でございました。次週からは谷本年度にバトンを渡しますが、一会員としてお手伝いできればと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



### ●退会の挨拶●

望月 義弘君



●●年近く会員をやらせて頂きました。一番思い出深いのは入会してすぐにソングリーダーを任されたこと。●●歳を前に退会します。皆さん真のロータリアンになって下さい。欠席からは奉仕も親睦も生まれません。お元気で、さようなら！（小林会長から「今後は名誉会員としてお残り頂きます。長い間有難うございました」との謝辞）

加藤 誠君



平成●●年、静清信用金庫の専務理事時代に入会してから相談役退任までの●●年間、皆さんには大変お世話になりました。素晴らしい方々とお付き合いを通して、自分自身成長することができ、人生の学びの場であったと感謝しております。長い間有難うございました。

### ●委員会報告●

公共イメージ向上委員会委員長

小林 武治君

先日の地区大会でご覧頂いた「ロータリー4つのおはなし」がYouTubeにアップされました。自分でご覧頂くとともに、少なくとも3名の方にその方のスマホからアクセスして頂くよう、ロータリーの知名度向上に是非ご活用下さい。

### ●おめでとう●

【誕生祝い】

●月●●日 志田 洪顯さん

●月●●日 本園 秀隆さん

八木 義仁さん

●月●●日 鈴木 礁さん

幹事より、次回の例会（7月5日）は谷本年度の第1例会となっております。宜しくお願ひします。

### ●マイル●

植松 昌美君

最後の最後に大役をやらせて頂きます。退会さ

れる望月さんから大口を、加藤さんからも超大口を頂いております。久保田 隆さんから「本日の静岡新聞にライフタイムの存続の記事が出ました。頑張りますので皆さんの温かいご協力をお願いします」。最後に執行部より皆さんに感謝を込めて、小林会長（超大口）、杉本幹事（大口）、山田会計幹事、木村副幹事から頂いています。最後の最後に志田ガバナーの「お誕生日お祝い有難うございます。●●で喜んでおります」とのスマイルで締めさせていただきます。

### ●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数 <sup>※1</sup> )	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
6/28	104(102)	58名	46名	56.86%

※1 出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

### ●挨拶●

最後に当年度の締めくくりとして、志田ガバナーよりご挨拶。



この1年、皆さんには何と感謝してよいかわかりません。静岡RCの底力、奉仕の精神を感じています。先日の地区

大会はその象徴です。まずコロナ禍の中で実開催を決断して頂いたほか、これからの地区大会のモデルになり得る「コンパクトでスマート、そして華やか」な会に仕上げさせて頂きました。これも、静岡RCの多様でリーダーシップあふれるメンバーの中核的価値観が発揮されたものです。また、平素の地区運営もリアルな活動が制

限される一方で、広いエリアをデジタル技術でつなぐといった新しい活動の流れができてきました。有意義な1年を終えられることを皆さんに感謝します。

### ●懇親会●



